

●衛生学講座 Department of Preventive and Community Dentistry

1. 所属構成員等

教授 小松崎 明
准教授 鴨田剛司, 小野幸絵
非常勤講師 赤松俊嗣, 黒川 泉, 工藤貴之, 小松崎 豊, 伊井久貴
大学院生 横井康乃

2. 研究テーマ

1. 乳歯・永久歯う蝕の疫学的研究 Epidemiological study of deciduous teeth caries or permanent teeth caries
2. 口腔保健関連行動が健康に及ぼす影響に関する研究 Study of health in general influencing oral health behavior
3. 地域歯科保健活動の効果的実施方法の開発及び評価に関する研究 The evaluation of the community-based oral health care program for prevention effectiveness
4. 地域歯科保健の基盤となるデータの構築に関する研究 The field study of the oral health of public services associated with health promotion
5. レーザーを用いた咀嚼機能評価法の開発及びその応用に関する研究 Development of the new masticatory function assessment system employing a laser beam for oral health
6. 歯科治療が施設入所要介護高齢者のQOLに及ぼす影響に関する研究 Study on the quality of life in bedridden older adults influencing dental care

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

1. 令和3年度甲信越北陸口腔保健研究会 第32回学術大会, 新潟市 (Web開催), 2021年11月20日, 甲信越北陸口腔保健研究会 (大会長・小松崎 明)

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), (継続), 2019~2021年度, 口腔内外サーモグラフィ熱画像とNIRSを併用してフレイルの前兆的变化を捕捉する, 小松崎 明 (代表), 390000円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. 伊井久貴, 南 ひかる, 犬山依志行, 福田雅臣. フッ化物配合歯磨剤の適正使用量に影響を及ぼす因子. ○口腔衛生会誌. 2021; 71: 81-87. doi : 10.5834/jdh.71.2_81.

2. Kikuchi H, *Komatsuzaki A, Ono S, Sirono M, Motoi S, Iguchi A. Factors affecting dietary improvements in elderly residents of long-term care institutions receiving domiciliary dental care . ◎◇Medicines. 2021; 8: 62 (8 pages). doi : 10.3390/medicines8110062.
3. Ono S, *Komatsuzaki A, Iguchi A, Kikuchi H, Motoi S, Susuga M. Generic drug usage in dentistry across Japan: Analysis using a Japanese national database. ☆◎◇Int J Environ Res Public Health. 2021; 18: 11329 (9 pages). doi : 10.3390/ijerph182111329.
4. Motoi S, *Komatsuzaki A, Ono S, Kikuchi H, Iguchi A, Susuga M, Kamoda T (7th) (7 authors). Relationship between the appearance of symptoms and hospital visits in childhood based on Japanese statistical date. ☆◎◇Pediatr Rep. 2021; 13: 605-612. doi : 10.3390/pediatric13040072.

C. 解説・総説

1. 佐藤利英, 小松崎 明. 歯科界の潮流 『これからの学生教育』 学生たちの「学び」を守る. 歯学 (春季特集号). 2021; 108: 62-65.

D. 報告・紀要

1. 小松崎 明, 小野幸絵. 特集 患者さんの疑問に答える 患者さんのセルフケアをアップするために 一勧める根拠と提案の仕方がよくわかる Q12洗口液はいつ使うのが効果的ですか?. 日本歯科評論. 2021; 81(12): 52-53.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 小野幸絵, 小松崎 明, 藤井一維, 井口麻美, 鴨田剛司. 歯科での後発医薬品使用状況と関連する要因に関する研究. 第70回日本口腔衛生学会・総会, Web開催, 2021年5月27日～6月10日
2. 小松崎 明, 小松崎 豊, 小野幸絵. 指導用歯ブラシROSPEC-PLUS Fourlessonを用いた保育園での歯科保健指導. 第70回日本口腔衛生学会・総会, Web開催, 2021年5月27日～6月10日
3. 横井康乃, 鴨田剛司, 小松崎 明, 小野幸絵. 歯科学生が今後の影響が大きくなると思う「健康の社会的決定要因」について. 第70回日本口腔衛生学会・総会, Web開催, 2021年5月27日～6月10日
4. 小松崎 明. 私の変な仕事です. 令和3年度 新潟市立高志中等教育学校 第3回土曜活用講座, 新潟市, 2021年7月10日
5. 小松崎 明, 小野幸絵, 横井康乃, 鴨田剛司. 口腔症状と全身症状との重複に関する研究:平成25年国民生活基礎調査データによる分析. 第24回日本歯科医学会学術大会, 横浜市 (オンライン開催), 2021年9月23～25日
6. 煤賀美緒, 小松崎 明, 菊地ひとみ, 元井志保, 宮崎晶子, 三富純子, 小野幸絵, 鴨田剛司. 咀嚼による頭頸部血流量の増加を赤外線サーモグラフィーで定量的に評価できるか?. 令和3年度甲信越北陸口腔保健研究会 第32回学術大会, 新潟市 (Web開催), 2021年11月20日
7. 小松崎 明, 小野幸絵, 横井康乃, 大滝達也. 新潟県産クマ笹エキスを配合した唾液腺マッサージクリームの開発 (第2報). 令和3年度甲信越北陸口腔保健研究会 第32回学術大会, 新潟市 (Web開催), 2021年11月20日

8-G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 小松崎 明. 「感染症と歯科」 公衆衛生の不条理と歯科界の葛藤. 令和3年度 日本歯科大学歯学会大会, シンポジウム, オンライン開催, 2021年6月5日
2. 小松崎 明, 葭原明弘, 大野美恵子. 「フッ化物洗口50年の成果と新潟県における歯科保健活動の軌跡」 新潟県内の学校における歯科保健活動の動向. 第42回むし歯予防全国大会in新潟, 大会基調講演, 新潟市およびWeb配信, 2021年10月9日